

第31週 (12/9~12/15)

OPTA主催 芸術鑑賞教室

12/10 (火)、明海認定こども園、明海小学校、明海南小学校、明海中学校から、それぞれ園児、児童、生徒、そして保護者が明海中学校体育館に集い、PTA 主催芸術鑑賞教室が開催されました。



今年の芸術鑑賞教室では、マジックとサイエンス、そして、ジャグリングをミックスしたショーを観ることができました。

○J組タグラグビー体験

12/10 (火)、高洲にあるD-Rocksのグラウンドで、タグラグビーを体験しました。



天然芝のグラウンドでラグビーボールを追いかけている場面

スクラムマシンに挑戦しています。

○「税の作文」で市川税務署長賞を受賞した服部美弥さん(3年)が、12/11(水)、市川市鬼越にある市川税務署で「1日税務署長」を務めました。



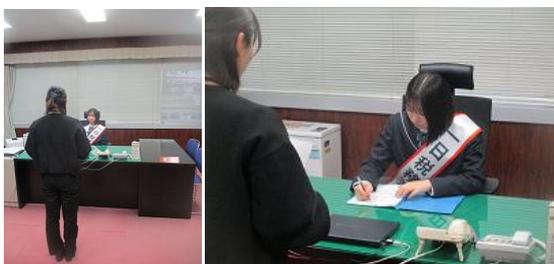
市川税務署長から1日税務署長の委嘱状を受け取っている場面。



国税庁 e-Tax キャラクター「イータ君」と記念撮影



税務署や関連団体の役員の方と名刺交換を行いました。



署長のお仕事「決裁」。署員から報告を受けた内容について決裁をしています。



集まった署員の方々に向け、署長訓示（作文朗読）を行いました。



最後の記念撮影のようす。



J:COMからのインタビューを受けているようす。

＜税の作文＞

市川税務署長賞

「世界から見る消費税と私たちの生活」

浦安市立 明海中学校
3年 服部 美弥

消費税とは商品や製品を購入したり、サービスを受けたりする際にかかる税金だ。私は“税金”と聞いて、一番に消費税が頭に浮かんだ。今、書いているこのシャーペンも、今日食べたお菓子も、購入するときに消費税を払っているのだから、私にとって日常生活との関わりが多い身近な税金である。消費税について調べてみると、消費税は消費する人が平等に負担する税金であるため、特定の人に負担が集中しないというメリットがある。そのため、消費税は増税され、社会保障の充実と安定のために使われていることが分かった。

二〇一九年、消費税が二%増税し、一〇%に引き上げられた。これは、消費税が導入された一九八九年の三%から七%も増えているので、私は、増税のニュースを見たときとても高いと感じた。日本は世界の中でも消費税が高い方なのだろうか。調べると、消費税が二十七%の最も高い国を見つけた。ヨーロッパの中央に位置するハンガリーだ。日本の消費税の二・七倍ととても高い。それに対して、最も低い国は五%の台湾だ。日本は一〇%なので、世界規模で見れば日本の消費税は低い方ようだ。さらに調べると高い国はスウェーデンやノルウェーなどヨーロッパに集中していて、低い国はマレーシアやタイなどアジアに多いことが分かった。

なぜ、ヨーロッパは消費税が高い国が集中しているのだろうか。また、ハンガリーは消費税を何に使っているのだろうか。

ヨーロッパはほとんどの国がEUに加盟している。EU加盟国では標準税率十五%以上という基準が定められているので、消費税が高い国が多いといえる。そのため、ヨーロッパでは福祉医療がとても充実しているのだ。ではハンガリーは、商品を購入するときだけのお金を払うのだろうか。消費税を二十七%も払って生活していけるのだろうか。私は疑問に思い、彼らの生活を心配した。ハンガリーでは、基本的な食品、医療品などの生活必需品は消費税がわずか五%に軽減しており、病院の診察代と学費は無料なのだ。こうすることで、国民からの不満の声はほとんどなく、生まれてから亡くなるまでの費用が実質無料になるようだ。私の心配は一気に吹き飛び、驚きと感動に変わった。消費税が高いことが必ずしも負担になるのではなく、生活を充実させるために重要な役割を担う税金だと感じた。消費する人が平等に負担し、平等に還元され、生活に必要なものの消費税は軽減されるという、とても良い社会のしくみだと思った。

このように、消費税は身近ではあるが、生活をより良いものにするために必要な税金であることが分かった。今後、日本の消費税が引き上げられても、“負担”と感じず、結果自分たちに還元されるものだと考えるようにしたい。そして私も、国民の一人として税金について理解し、生活していきたい。

1日税務署長の様子は、J:COMチャンネル(地デジ11ch)で12/21(土)~12/27(金)に放送予定です。
初回放送:12/21(土)11:00~ 再放送:(土日)11:00/17:00/20:30(月~金)7:00/11:00/20:30

○職業講演会

12/12(木)、地域支援コーディネーターの須田さんをはじめ、本校PTA 役員の方々のご協力のもと、1年生・J組対象の職業講演会が開催されました。11の業種の講師が、生徒たちに「働くこと」への思いを語ってくれました。



開会式の様子（講師のみなさんとの顔合わせ）



消防士



航空機操縦士（パイロット）



アナウンサー



幼稚園教諭



警察官



獣医師



アーティスト・フォトグラファー



花火師



サッカー選手



ファイナンシャル・プランナー



ふる里学舎浦安コーディネーターの方、タント・リーブスの方



○第2回浦安市中学校文化部フェスティバル

12/14(土)～12/15(日)、wave101で浦安市中学校文化部フェスティバルが開催されました。明海中学校からは、文化総合部が制作した絵画や農作物、綿花などを展示しました。

＜美術チームの部＞



明海中文化総合部
「体育祭掲示物」

明海中学校・文化総合部

明海中学校の文化総合部は、美術チームと園芸チームに分かれて日々活動を行っています。

美術チームは日々絵の練習をしたり、ポスターコンクールの絵などを作成したり、画力の向上に向けて努力をしています。園芸チームは屋上にある畑を耕したり、水やりをしたりなど、暑い中でも寒い中でも植物と触れ合っています。

今回は、美術チームは文化フェスティバルのために作成してきた絵のほか、体育祭のチームの色をイメージしたイラストボードを展示させていただきます。園芸チームは昨年好評だった綿花や、この秋に種をまき収穫した大根などの農作物を展示させていただきます。毎日コツコツと頑張ってきた成果を見ていただくと幸いです。



キャベツ太郎さん (Pノネム)
「花火」



計良あみるさん
「南瓜とマーブル」



武石磨央さん
「クラゲと海」



計良あみるさん
「山羊と三角定規」



中山風香さん
「星見雅 (ゼルス - ゼルド)」



T.C、H.Cさん (Pノネム)
「つかの間の休日」

<園芸チームの部>



ダイコン サツマイモ バジル



綿花



オクラ



ダイコン



堆肥箱 (左: 外観のようす



右: 内部のようす)